



統合式で獅子舞を披露(ひろう)し、学校を盛り上げていく決意を述べる6年生

今年の4月、宮崎小学校は旭小学校と統合し、全校児童が100人になりました。そこで、児童のテーマを「新生宮崎小」100人で協力し合



い、笑顔の花を咲かせよう」とし、6年生を中心に統合1年目の宮崎小を盛り上げてきました。また、「統合して良かったですか?」と、5、6年生にインタビューをしたところ、「友達がたくさんできて、毎日が楽しいです」「旭小の友達が来てから、宮崎小全体がパワーアップして、にぎやかになり、とても楽しくなって良かったです」「人数が増えて、みんなができることが増えて楽しいです」などの意見がたくさんありました。

このように、統合して仲間が増えた新生宮崎小は、笑顔いっぱい楽しい学校になりました。休

旭小と統合

100人で協力し笑顔の花を

宮崎小

学校名 加美町立宮崎小学校
所在地 加美町宮崎屋敷1の6の2
電話 0229(69)5019
校長 石塚 靖明
児童 100人



まっすぐ未来へ

宮崎小の校木は「雲破りの木」と呼ばれています。この木には、雲の中を突き進み、太陽に向きまっすぐ伸びていくように、たくましく育ってほしいという願いが込められています。そして、この名前に賛同した地域の方々が立派な看板を作ってくれました。私たちもこの校木のように未来に向かって突き進んでいきたいと思ひます。



今回は 岩沼南小(岩沼市) 米岡小(登米市)



松島五小

学校名 松島町立松島第五小学校
所在地 松島町幡谷新田5の1
電話 022(352)2101
校長 神田 裕樹
児童 75人



大切に歌い継ぐ

私たちの学校では童謡「どんぐりころころ」を幻の3番とともに歌い継いでいます。幻の3番では、池に落ちたどんぐりを、仲良しの「こりす」が助けて山へ帰してあげます。松島五小は、「どんぐりころころ」を作詞した青木存義先生が生まれた場所にあります。これからも全校児童で「どんぐりころころ」を大切に歌い継いでいきます。

菱取り踊り

水害に負けぬ思い伝える



松島五小の児童一人一人の中に「菱取り踊り」の伝統が受け継がれています

松島第五小学校には長い間受け継がれている伝統芸能がいくつもありま す。その一つが「菱取り踊り」です。毎年4年生 先日、熊谷さんに学校が地域在住の熊谷晴美さんから教わり、さまざまないイベントで披露しています。今では女性、男性の関係なく踊っています。また、この踊りには品井沼の水害に負けず、苦労や困難を乗り越えて力強く生きてきた人々の思いを残し伝える意味も込められているそうです。お話をうかがった後、4年生の時以来2年ぶり



編集委員 大友菜結、木藤大智、岡田華奈、跡部瑛章、伊藤龍誠、遠藤幹太、阿部古都音、齋藤一、川住来央(6年) 指導教諭 小野寺徹、上野庸悦

に踊ってみました。踊る前は自信がなかったのですが、音楽がかかると自然に踊ってしまい、びっくりしました。私たちの体の中に大切な伝統が受け継がれていました。歴史ある菱取り踊りをこれからも大切にしていきたいです。